

令和元年7月5日

## 腎臓移植外科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることを必ずしも要せず、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**研究課題名** ポリファーマシーの観点から見た腎移植の有用性

**研究機関** 市立札幌病院 (薬剤部)

**研究責任者** 薬剤部／後藤 仁和

**研究の目的** 末期腎不全および腎移植患者のポリファーマシーの状況を把握するため

### 研究の方法

#### 1 対象となる患者さん

平成27年1月1日から平成30年12月31日の間に当院で生体腎移植を施行し、腎移植後6ヶ月以上経過した患者さん

#### 2 利用するカルテ情報

年齢、性別、身長、体重、血液型(レシピエント・ドナー)、透析歴、HLAミスマッチ数、血液検査結果(腎機能(Cr、eGFR)、肝機能(AST、ALT、 $\gamma$ -GT、ALP、T-Bil)、電解質(Na、K、Cl、P、Ca)、免疫抑制薬血中濃度)、腎移植前後の持参薬内容(薬剤名、用法用量、薬価)、腎不全の原疾患

### 個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

**※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。**

**【お問い合わせ先】**

北海道札幌市中央区北11条西13丁目  
市立札幌病院薬剤部